

しらぬい
 「不知火」の早期減酸タイプ新品種
 「安芸の輝き」を育成



安芸の輝き

★ 「不知火」(デコポン)と比較した特性はつぎのとおりです。

- 「不知火」の珠心胚実生から選抜
- 果実はやや大きく、外観は大きな違いはありません。
- 果実糖度は、結実2年目から13以上の高糖度となります。
- 果実のクエン酸含量が低く、減酸は明らかに早くなります。
- 糖酸比が高く、食味は良好です。

系統・品種	調査年	果実重 (g)	糖度 (Brix)	クエン酸 含量(%)	糖酸比 (糖度/クエン酸)
安芸の輝き	H13年	246	12.3	1.32	9.3
	H14年	262	13.0	1.02	12.8
	H15年	269	15.0	1.33	11.3
不知火(対照)	H13年	262	12.9	1.59	8.1
	H14年	192	14.3	1.30	11.0
	H15年	220	15.6	1.76	8.9

注) 調査日: H13年1月15日, H14年2月4日, H15年2月4日

*安芸の輝きは, H13年に初結実

□ 平成18年に品種登録を出願しました。